

平成30年度 京都府立鳥羽高等学校 全日課程 前期選抜実施要項

募集学科、専攻、系統	普通科(スポーツ総合専攻)						
選抜方式、型	C方式		募集人員	募集定員に100%を乗じて得た人数			
求める生徒像	<p>中学校での学習や生活に意欲的に取り組み、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒であり、かつ、次の全ての項目に該当する生徒</p> <p>1 体育・スポーツに強い関心を持ち、優れた運動能力や専攻種目の技能を有する生徒</p> <p>2 次に示す本校スポーツ総合専攻のいずれかの専攻種目を希望し、将来、体育・スポーツの分野でリーダーを目指し、学習意欲旺盛で、進路に対する目的意識が明確な生徒</p> <p>硬式野球(男) 水球(男) 相撲(男) ウエイトリフティング(男女) 陸上競技(男女) ソフトテニス(女) バスケットボール(男女) バレーボール(男女)</p>						
提出書類	<p>前期選抜入学願書(様式前-1)、写真票(様式前-1の2)、報告書(様式Cの1)、前期選抜入学願書の提出について(様式前-2)、活動実績報告書【運動実績の記録】(様式前活-2)、実技検査種目届</p> <p>※ 実技検査種目届については、平成29年12月1日(金)以降、中学校を通じて本校に請求し、交付を受けること。</p>						
願書提出先	京都府立鳥羽高等学校						
検査項目	学力検査(独自検査は◎、共通検査は●)		報告書	面接	作文	活動実績報告書【運動実績の記録】	
	国	数					英
	◎	◎	◎				
配点	120		135	50	50	100	400
活動実績報告書	<p>中学校でのスポーツに関する学校内外での顕著な活動実績があれば、活動実績報告書【運動実績の記録】に記入すること。求める生徒像に示した、本校スポーツ総合専攻の種目から、高校入学後に選択を希望する種目を「高等学校で希望する専攻種目」欄に記入すること。</p>						
検査内容等 (共通学力検査を除く)	検査名称	配点	検査時間	検査内容			
	国語・数学・英語	120	60分	国語・数学・英語分野の基礎的・基本的内容について、知識・技能等の習得状況を中心にみる。			
	面接	50	15分程度	集団面接 中学での活動内容やその活動を通して学んだこと等を適切に伝える表現力をみる。			
	作文	50	30分	500字程度 提示されたテーマについて、自分の考えを文章にまとめ、適切に伝える表現力をみる。			
実技検査種目等	<p>ア 必修種目 (ア)立ち幅跳び (イ)20m走</p> <p>イ 選択種目 選択した種目について必要となる基本的な運動能力をみるため、下記の検査を行う。 (ア)～(ク)の中から1種目を選択して実技検査種目届の用紙に○印をつけて申し込むこと。出願後の変更は認めない。 (ア)ソフトボール(硬式野球希望者) (イ)水泳(水球希望者) (ウ)相撲 (エ)基礎体力テスト(ウエイトリフティング希望者) (オ)陸上競技 (カ)ソフトテニス (キ)バスケットボール (ク)バレーボール</p>						
検査会場	京都府立鳥羽高等学校						
集合時間	2月16日(金) 午前8時45分 ・ 2月17日(土) 午前8時45分						
検査実施時間割	平成30年2月16日(金)			平成30年2月17日(土)			
	8:45	集合		8:45	集合		
	9:20～10:20	学力検査(国語・数学・英語)		9:15～	実技検査		
	10:35～11:05	作文(500字程度)					
	11:20～12:30	集団面接					
持参品	筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム及び鉛筆削り)、受検票、体育実技ができる服装、体育館用・グラウンド用の両方の運動靴、脱衣のための袋、その他選択種目で必要な用具						
合格者の決定	報告書、活動実績報告書【運動実績の記録】、学力検査及び実技検査の成績、面接及び作文の結果を資料として選抜を行い、総合的に判断して合格者を決定する。						